



志賀高原ユネスコエコパーク

# 信州 たかやま議会

# 124号

2018年7月25日

発行／高山村議会

発行責任者／酒井 康臣

編集／議会報編集委員会



## 124号 目次

### 6月定例会

- 補正予算・条例・陳情 ..... 2-3
- 一般質問（7名） ..... 4-11

### 委員会・研修・視察報告

- 議会活性化特別委員会 ..... 12
- 正副議長研修会 ..... 13
- 総務文教・民生産建合同視察 ..... 14
- 委員会視察・他 ..... 15

わたしの声 園芸技能のレベルアップを... 16



### 居心地のよい「おい町名田庄図書館」

緩やかな勾配天井で開放感に満ちたこの図書館は、福井県「おい町里山文化交流センターぶらっと」内の名田庄図書館です。本棚の高さを抑え、心地よい空間を作り出しています。ホールや公民館もある複合施設の計画段階からかかわっている、治部ひろみ館長にお話を伺いました。関連記事は14頁。6月18日。

# 最大3年間ゼロに 4527万円減額を可決

## 6月定例会

平成30年第2回6月定例会は、6月7日から15日までの9日間の日程で開催されました。

専決処分した村税条例の一部改正など承認2件、一般会計補正予算等の議案3件を可決しました。

なお、村は本年度一般会計補正予算案について、高山村診療所の医師住宅整備に関する予算案の一部を訂正（削除）するとともに、診療所特別会計補正予算案を撤回しました。

これは、来年度から診療所医師として勤務の内諾を得ていた医師から辞退の申し出があった事により、6月12日の定例会本会議で説明があり、議案の訂正・撤回を承認しました。一般質問には7名が登壇。村政等々について質問しました。

### 専決予算の承認

◇平成29年度一般会計補正予算（第7号）

全員賛成

- ・ 県営農村災害対策整備事業や県営中山間総合整備負担金 1059万円減額
- ・ 防災資機材等備蓄施設工事 99万3000円減額

### 村税条例の一部改正

◇たばこ税の引き上げ

全員賛成

・ 国と地方のたばこ税の配分比率を1対1に維持した上で、地方のたばこ税率を平成30年10月1日から3段階



7月11日から通行開始となりました新「七味温泉橋」。

◇固定資産税（償却資産）の特例措置

全員賛成

で引上げ（国と県と村をあわせて1本当たり1円ずつ計3円）引き上げるものです。  
・ 平成31年4月に予定されている旧3級品の紙巻たばこに係る税率の引き上げを平成31年10月1日実施に延期します。

生産性向上特別措置法の規定により、今後3年間を集中投資期間と位置づけ、市町村の認定により、中小企業の新規取得整備に係る固定資産税が最大3年間ゼロになります。

# [中小企業]

# 固定資産税が

# 一般会計補正予算



防災資機材等備蓄施設（紫地区の旧第6処理場跡）

## 平成30年度一般会計補正予算（第1号）

全員賛成

一般会計補正予算は歳入歳出それぞれ4527万1000円を減額し、総額を39億1272万9000円としたものです。

- ・ 地籍調査業務委託料 1056万3000円
- ・ 公衆無線LAN環境整備工事 338万4000円
- ・ 公共交通ICカードシステム整備負担金 673万8000円
- ・ 自主防災会の法被更新（副区長分） 26万7000円
- ・ 村道新設改良事業 6102万3000円減額

## 平成30年度温泉開発事業特別会計補正予算

（第1号）

全員賛成

- ・ 奥山田温泉源泉井戸スケール除去作業業務委託 300万円

## 陳情

### 陳情第1号

義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める陳情書

陳情者

連合長野高水地域協議会  
須高連合会 会長 荻原公和  
長野県教職員組合高山単組 単組長 横山寧恵

この陳情は平成31年度予算編成について、教育の機会均等とその水準の維持向上のために必要不可欠な義務教育費国庫負担制度を堅持し、負担率を2分の1に還元することを要望するものです。

### 陳情第2号

国の責任による35人学級推進と、教育予算の増額を求める陳情書

陳情者

連合長野高水地域協議会  
須高連合会 会長 荻原公和  
長野県教職員組合高山単組 単組長 横山寧恵

この陳情はどの子どもにもゆきとどいた授業や対応を可能にするために、国の責任による35人学級の計画的推進と教育予算の増額を求めるものです。

総務文教常任委員会で審査の結果、2件とも全員賛成で採択。陳情書が採択されたことを受けて、意見書が発議され、本会議で可決し、関係機関に送りました。

# 6月定例会 一般質問

6月定例会の一般質問は6月12日に開かれ、7名の議員が14の事項について質問を行いました。

頁	質問議員	質問事項	答 弁
5頁	西原 澄夫	大石水源用地の取得は	賃貸借契約によりお借りしている状況です
		巨大な水田の土手の管理は	維持管理がしやすくなるよう補助制度も含め調査・研究したい
6頁	湯本 辰雄	子供医療費の窓口完全無料化を	現行どおりの負担をお願いします
		自宅介護者の介護手当の増額を	手当増額は難しいことをご理解ください
		村長の阿部知事の評価は	国政への姿勢について答弁は差し控えたい
7頁	水谷 清	高齢者へ衝突被害軽減ブレーキ車購入補助金の導入は	自動ブレーキ車購入補助金の導入は慎重に検討します
8頁	畔上 孝一	商品券の利用期間の変更は	事業主体の商工会と協議
		早急に給食費の完全無料化を	中長期的な財政状況をふまえて
		蕨温泉に風除室設置を	設置が可能か業者と協議
9頁	涌井 仙一郎	自治区公園施設の整備と維持は	区長会議等で、さらなる制度の周知に努めます
		村内文化施設の啓発を	関係者のご意見をお聴きしながら、研究してまいります
10頁	西條 正純	学校や保育園での受動喫煙防止対策は	来年度から学校敷地内を全面禁煙に
		高山まつり会場エリアの禁煙と喫煙場所指定を	分煙対策検討を実行委員会へ依頼
11頁	柴田 弘男	恒久電気柵の維持管理と支援は	修繕費の総額10万円を超える部分は補助します



たかやま保育園とチャオルで子育て支援センターの現状を確認しました。総務文教常任委員会視察 4月27日。



「サンマリーンながの」にある「リサイクルプラザ」の多目的ホール。民生産建常任委員会視察 5月14日。



西原 澄夫 議員

### 大石水源用地の取得は

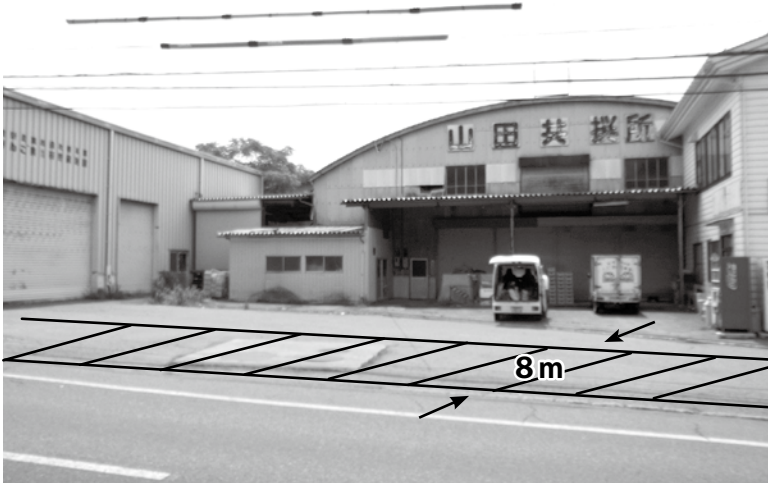
**答** 賃貸借契約によりお借りしている状況です

**質問** 山田共撰所跡地全てを取得し有効利用する考えはないか。

**答弁** (内山村長)

村では、分筆した用地を、水道用地として取得する意向ですが、「JANA」の「では、分筆した土地を

村へ売却すると、県道から直接共撰所へ進入する事ができなくなり、利便性がわるくなるため、共撰所の用地2966㎡も含めて全て購入してほしいとの要望です。村では現在、この土地の利用計画がな



県道沿いに、分筆した大石水源用地 317.63㎡が、横たわっており、この土地だけの売買は非常に困難と思われる。

**質問** 奥山田地域の観音堂、沢田、藪、清浄場の水田地帯は、土手の高さ

多くあり、高齢化が進む中で、今後、益々荒廃が進むと思われる。芝など草丈の低い植物を植え

### 巨大な水田の土手の管理は

**答** 維持管理がしやすくなるよう

補助制度も含め調査・研究したい

るなどして草刈作業を軽減しているところもあるそうです。補助制度も含め研究する考えはないか。

岩手県では「イブキジャコウ草」の植栽や、信濃町でも「芝」の実証実験が行われており、先進地

視察の実施や、「中山間直接支払事業」の集落代表者会議等での情報提供に努めます。  
農地の維持管理は、高齢化が進むにつれて、年々厳しくなっていくことが予想されることから、農家の皆さんが、作業や維持管理がしやすくなるよう補助制度も含め調査・研究して参ります。

**質問** 「賑わいの場」用地としての利用については、今後、検討委員会を発足させ、その結果を踏まえ検討してまいります。

**答弁** 「賑わいの場」用地



中には、4割が土手という水田もあり、大変な苦勞をされながら農作業をされています。



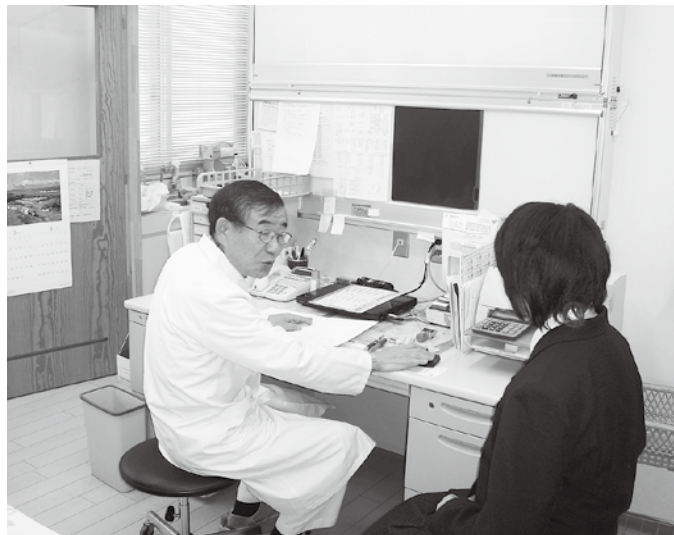
湯本 辰雄 議員

### 子供医療費の窓口完全無料化を

**答** 現行どおりの負担をお願いします

**質問** 今年8月より18歳までの医療費は病院窓口で無料になるが、1レセプト500円の受給者負担がある。これを無料にし、病院窓口での完全無料化を求めます。

**答弁** (宮川村民生活課長) 福祉サービスの受益と負担の関係を明確にし、共に支え合う一員であることを自覚していただくために、福祉医療制度運営に要する事業費の一部を受益者負担とする扱いをしています。県内の9町村は受益者負担がありません。



病院窓口での完全無料化が求められます。

### 自宅介護者の介護手当の増額を

**答** 手当増額は難しいことをご理解ください

**質問** 介護保険の変更により、自宅介護者が増加せざるを得ません。寝たきり高齢者を家庭で介護されている介護者に月額1万円の手当があるが、増額を求めます。

**答弁** (宮川村民生活課長) 村内で65歳以上の寝たきり高齢者、障がい児福祉手当受給者を3か月以上介護されている場合、月額1万円支給しています。昨年度、寝たきり高齢者を介護する人は65人、重度の障がい者を介護されている人は12名。介護者のストレス解消の施策も取り組んでいきたい。財政が厳しい中、手当の増額は難しいことをご理解ください。

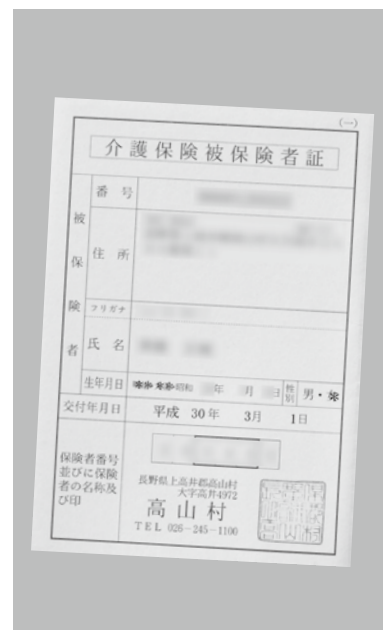
### 村長の阿部知事の評価は

**答** 国政への姿勢について答弁は差し控えたい

**質問** 8月に県知事選挙が予定され、阿部守一知事の政治姿勢が問われます。阿部知事は①安倍政権の憲法9条改憲姿勢には、自らの態度は明らかにしません。消費税10%への増税には、「増収分が地方財源の充実になるのが必要。」県民生活や経済への影響にはふれていません。②大北森林組合等補助金不正事件は総額19億5000万円余になる。本庁林務部が年度末になって「予算を返されても困る。予算消化の方法はいろいろあるだろう」と、現地職員に迫ること

**答弁** (内山村長) 「安保法制」や「消費税の引き上げ」の知事の政治姿勢については、国政の問題ですので、私からの答弁は差し控えます。

大北森林組合等補助金不正受給事件は、問題の厳正な対処と県のコンプライアンスの徹底等により、県民の信頼回復に努めていただきたいと思います。



寝たきり高齢者の家庭介護に手当の増額を。



水谷 清 議員



軽自動車にも、衝突被害軽減ブレーキを搭載する車種が増えてきました。

## 高齢者へ衝突被害軽減ブレーキ車

### 購入補助金の導入は

**答** 自動ブレーキ車購入補助金の導入は

慎重に検討します

**質問** 近年、高齢者によるブレーキとアクセル踏み間違えによる交通事故が多発しております。本村に於いては、バスなどのアクセスがあまり良く

なく、車に頼らざるをえない現状です。高齢者の安全性につながる、衝突被害軽減ブレーキ車購入補助金の導入を検討していただきたい。

**答弁** (宮川村民生活課長)

高齢となるにつれて動体視力の低下や、複数の情報を同時に処理することが困難になり、判断力が低下するなど、ハンドルやブレーキ操作に遅れが出る事などから、75歳以上の高齢ドライバーによる交通事故件数は2倍以上多いと言われています。一方、車の先

進技術が著しく向上しており、中でも衝突被害軽減ブレーキ(自動ブレーキ)を搭載されている車に関心が高まっています。こうした中、国では自動ブレーキの国際的な安全基準策定の検討を進めており、自動車メーカーも、さらなる先進安全技術の開発に取り組んでいる段階です。衝突被害軽

減ブレーキ装着車に対する補助金導入につきましては、慎重に検討すべきものと考えております。なお、本村においては10月から始まる新たな公共交通システムを開始しますので、出来る限り多くの皆さんに、利用いただきたいと思います。



議員 畔上 孝一

商品券の利用期間の変更は

事業主体の商工会と協議

質問 プレミアム付商品券発行日と利用期間を変更できないか。

答弁(柴田産業振興課長)

村内の商工観光業の振興を図る目的で、村商工会が主体となって、平成14年度から毎年実施しております。

広く村民にプレミアム付商品券の恩恵がいきわたるよう、購入限度額を設定すると共に、一部の店舗等だけに購買が偏らないよう、見直しを図ってきました。

行政の会計上どうしても年度末までに事業を完了する必要があり、通年



7月1日に発売開始になったプレミアム付商品券。毎年7月発売、利用期限が12月末ですが、発売日・利用期間を再検討していただきたい。

または年度を超えての利用は難しい。しかし、できる限り大勢の村民に幅広く利用していただければ、商工会と協議してまいります。

早急に給食費の完全無料化を

中長期的な財政状況をふまえて

質問 子育て支援の更なる充実のために、①保育料のさらなる減免、②給食費の早期の完全無料化、③入学準備金制度の導入、を求めます。

答弁(内山村長)

高山村の「合計特殊出生率」は1・24と低い状況にあり、出生率を引き上げていく施策が大変重要と



6月18日、議会にて視察に行った富山県朝日町。子育て・保育・教育に大変多くの施策を実施されています。中学校は給食費が完全無料化されています。(視察詳細は14頁)

要と考えています。①保育料の引き下げや無料化は、財政状況の厳しい中ですが、子育て環境の充実や国の施策等を注視しながら総合的に考えていきます。

②給食費については公費負担を今年度1食当たり40円に引き上げました。給食費の完全無料化は財

の中長期的な財政計画をふまえ、慎重に対応します。

③入学準備金制度導入は最重要課題である少子化対策を進める中で、考えていきます。

その他、蔵温泉改修事業についても質問しました。



涌井 仙一郎 議員

### 自治区公園施設の整備と維持は

**答** 区長会議等で、

さらなる制度の周知に努めます

**質問** 村内自治区の公園・広場は住民の身近な広場として広い年代の人たちが利用しています。地域のコミュニケーション不足の現状により、公民館活動等による公園・広場

施設の充実が望まれています。快適な安全施設となるように行政は指導支援すべきです。また、公園施設の維持管理等の現状をどのように把握されているか。

**答** 弁（宮本総務課長）

それぞれの地区にある公園、区の施設等の整備や充実を図るために助成制度をご活用いただきたい。区の施設を安全で安心して使用していただくよう、引き続き区長会議等で、さらなる制度の周知に努めていきます。

遊具等は年数の経過と共に老朽化が進んで参りますので事故防止等の観点から「設置者の義務」と考えておりますので、維持管理等を徹底していただきたいと思います。



「駒場ふれあい広場」は大勢の人が利用しており、清潔で安心安全な所として維持管理しなければならない。

### 村内文化施設の啓発を

**答** 関係者のご意見をお聴きしながら、

研究してまいります

**質問** 村内の史跡や景勝地の指定文化財及び指定物件候補の史跡、名所等は歴史や所在が地元の人にも見過ごされています。文化財指定候補物件にも簡易な説明板等の設置により文化財の啓発をすべ

きと考えるがどうか。

**答** 弁（涌井教育次長）

村内にある村指定文化財で説明板または標柱が設置されているものは、33件のうち19件で、順次所有者のご理解をいただきながら整備していると

ころです。村指定文化財の候補物件で設置されているものは今のところなく、所有者の皆様のご理解が必要になりますので、文化財保護審議会委員の皆様など、関係者の皆様のご意見をお聴きしながら、研究してまいりたいと考えております。



放置状態にある駒場地区の番小屋。（江戸時代末期か？）



西條 正純 議員

学校や保育園での  
受動喫煙防止対策は

**答** 来年度から学校敷地内を全面禁煙に

**質問** 長野県教

育委員会は、県

立の学校 98 校

に、来年 3 月末までに敷

地内を全面禁煙とするよ

いるのか。中学校体育館

の入り口付近は、中学校

と村の駐車場の境界がわ

かりません。敷地内禁煙

とするなら、はっきりさ

せる必要があるのではな

いか。

**答弁** (山岸教育長)

保育園は敷地内全面禁

煙です。小学校は児童が

いない時間帯に屋外で喫

煙し、中学校は教室から



中学校体育館の中では誰も喫煙しませんが、入り口は喫煙される方がたくさん集まります。早急に喫煙場所を指定し、入退館者が受動喫煙を生じないよう措置が必要です。

では、プログラムに敷地内禁煙を明記しています。中学校体育館はさらに改善が必要で、中学校と駐車場との境を明確にし、適切な喫煙場所を検討します。

平成 31 年度から学校敷地内を全面禁煙にする方向です。更に教育委員会が管轄する他の施設にも敷地内禁煙を検討していく考えです。

**再質問** 喫煙室の清掃に非喫煙者はかかわっていないか。

**答弁** 喫煙室の清掃は、利用者が自主的にしています。



夏の風物詩「信州高山まつり」には大勢の人々が集まります。子供たちや非喫煙者を考慮し、会場エリアの禁煙と喫煙場所の設定を求めます。

高山まつり会場エリアの

禁煙と喫煙場所指定を

**答** 分煙対策検討を実行委員会へ依頼

**質問** 8 月の「信州高山

まつり」は、子供たちも

多く、非喫煙者の来場者

のことも考慮し、祭りの

時間だけでも会場エリア

も必要です。

**答弁** (柴田産業振興課長)

「信州高山まつり」はこ

れまで会場内を禁煙にす

るような規制は設けませ

「屋外においても、望まな

い受動喫煙を生じさせな

いよう配慮しなければな

らない」とあります。信

州高山まつり実行委員会

へ、分煙対策等を検討す

るよう依頼します。

**再質問** 喫煙場所は風向

きを考慮し、屋台の人に

も協力をいただきたい。

**答弁** 実行委員会で検討



柴田 弘男 議員

### 恒久電気柵の維持管理と支援は

**答** 修繕費の総額10万円を超える部分は

補助します

**質問** 村内の恒久電気柵は、総延長27・486kmほどが整備され鳥獣被害防止には大変効果が出ています。

設置した当時は、緩衝

帯も広く被害に遭わず役立ちましたが、電気柵が設置されて早い区では17年、その他の区でも9年が経過しているなかで、木々が大きくなり、電気



電気柵の倒木被害。

柵の上に枝が覆いかぶさりサルが侵入しています。

また、強風や台風で木が倒れ電気柵をつぶしてしまう被害が出ているため、各区では修繕費を負担しています。村は、このような地区に支援をするべきではないか。

次に、人口減少で若い人が減り、電気柵管理のため、高齢者が急傾斜など足元の悪い所の除草剤散布作業をしている現状ですが、村では草刈や除草剤散布の作業を委託出来ないか。

**答弁** (柴田産業振興課長)

増え続けるクマやイノシシ等の有害鳥獣から農作物を守るため、猟友会の皆さんのご協力をいただいて、捕獲による個体数調整や国の補助事業を活用して恒久電気柵の整備を図るとともに、村の単独事業により、農家等の皆さんが設置する簡易電気柵の購入費に対する助成を行い、被害防止に努めています。

電気柵の維持管理に要する経費は、これまで「原



足元の悪い所の除草剤散布。

則、管理する地域の皆さんに負担していただくこと」とし、現在、地域で取り組んでいる「中山間地域等直接支払事業」や「多面的機能支払事業」の交付金の一部を維持管理経費として活用していただいています。本年度から自然災害などの不可抗力の修繕費が総額10万円を超える部分について、補助金を交付するように

制度の見直しを図っています。次に、高齢化の進行や人口減少問題は、全国的な課題で本村においても同様です。延長距離が長い地域ほど維持管理作業が益々厳しくなることが予想されるため、関係する皆さんのご意見等お聞きしながら維持管理の方策等について検討します。

# 村議会の活性化特別委員会 開催される

2013年及び17年の村議選で2期連続して定数割れとなったことにより、12月定例議会で新設された議会活性化特別委員会は5月14日に第一歩を踏み出しました。「日本で最も美しい村連合」の資格委員でもある相模女子大の依田真美准教授をリーダーに、KJ法

（アータを論理的にまとめる手法）を使って議員のなり手不足の原因や地域社会の問題点などを話し合いました。予め議員に配られたカードに各自が考える原因を10件以上書き、他の議員との重複する部分を整理し、相互関係をまとめた結果が別表のようにまとまりました。これを元に7月に特別委員会を開催し、短期、中期、長期のアクションプランにまとめて行く予定です。なお、なり手不足の問題は議会だけの問題ではなく、基本は住民自治の問題でもありますので、二元代表制の村政では理事者側と問題意識を共有して解決を図っていく必要があります。

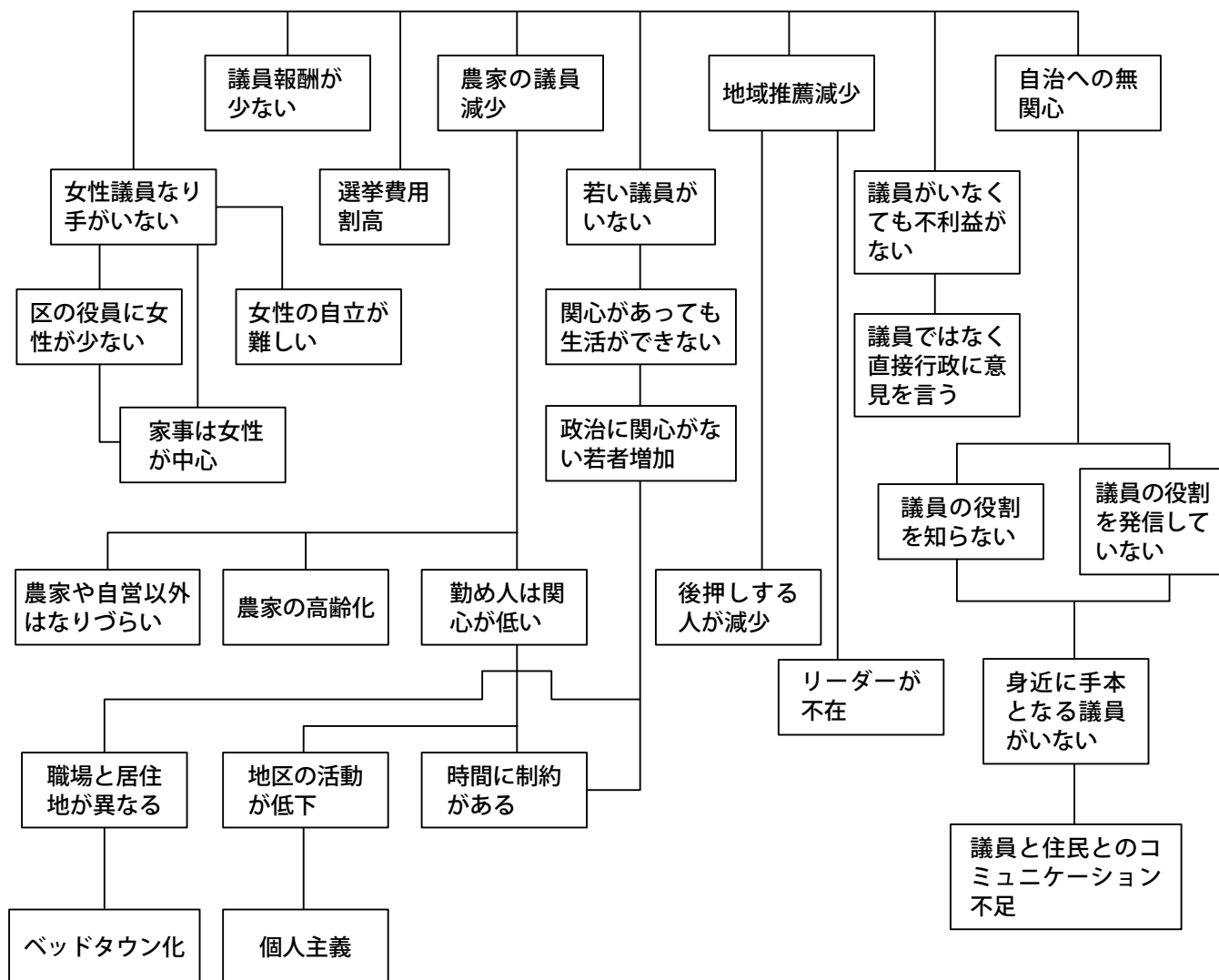
（委員長 梨本修造）

（アータを論理的にまとめる手法）を使って議員のなり手不足の原因や地域社会の問題点などを話し合いました。予め議員に配られたカードに各自が考える原因を10件以上書き、他の議員との重複する部分を整理し、相互関係をまとめた結果が別表のようにまとまりました。これを元に7月に特別委員会を開催し、短期、中期、



依田先生を中心に熱心に討議する議員たち。

## なぜ議員のなり手が少ないのか



# 全国から

## 2000人の議会幹部集まる

5月28日、北海道から沖縄の全国927の町村から議会の議長・副議長が東京国際フォーラムに集まり、平成30年度町村議会の議長・副議長研修会が開催されました。

今回の研修テーマは「これからの町村議会を考える」であります。

講師は、長野県内の町村ではおなじみの山梨学院大学大学院の江藤俊昭教授で、第一部では「町村議会議員の議員報酬のあり方中間報告」、第二部では「町村議会のあり方に関する研究会報告書」について講演いただきました。

【第一部】一般市町村を取り巻く外部環境は、①少子高齢化や人口減少といった課題が山積。②地方分権改革による自治体経営の自由度は増えたが、財政危機による選択と集中が求められる。③国政・地方を問わず政治・行政への不信が蔓延している。「負の連鎖」として新たな課題を迫るための時間と労力の負担増↓それにもかかわらずコスト削減要求の高まり、議員が尊敬されず↓やりがいの欠如↓立候補者の少なさ↓議員の高齢化・男性化↓課題の解決が

困難となり、住民の不信を広げる。

「正の連鎖」の可能性は。議会は議決責任を自覚し、新たな課題の解決に挑戦するために、今までと違う議会を創り出す。そのための条件（議員定数・報酬等）を整備する必要性を住民と共に議論する。住民に対しては、議会の見える化の推進、意見交換など住民と歩む議会によって、住民の福祉向上のために活動する議会・議員を知ってもらう。以上が第一部の主内容であり、議員報酬については、中間報告であるため本報告で検討したいと結ばれました。

【第二部】総務省の有識者会議「町村議会のあり方に関する研究会」の提案は、議員のなり手が不足した場合の対応策を取りまとめ、少数の専門型議員と有権者が参加する「少数専門型議会」と、多数の非専門議員と夜間・休日を中心に運営する「多数参画型議会」の2タイプ（それぞれ

不可分のパッケージ）を示し、現行議会の存続も含めて選択できる制度改正を提言しました。

提言に対し江藤教授は、①不可分のパッケージの押し付けによって、自主的改革を阻害する。②自由裁量を広げた改革への逆行。③議決責任の限定によって、「住民自治の根幹」である議会の役割を軽視。更に、新しい2つの議会では「議事機関」の役割が弱体化し、議会と首長との緊張関係を想定している二元代表制が

らの離脱だと言われました。続いて、町村議会特別表彰を受けた3つの自治体から議会活性化の事例発表があり、大変参考になりました。

高山村議会活性化特別委員会もスタートし、様々な問題点が浮かび上がってきました。住民の皆さんから期待される議会を目指して参りますので、ご支援ご協力をお願いし、報告いたします。（議長 酒井康臣）

### 平成30年度 町村議会議長・副議長研修会



壇上で基調講演する山梨学院大学の江藤俊昭教授。

# 総務文教・民生産建常任委員会の 合同視察

6月18～20日

評判なんだけど遠い……。

そんな所を総務文教と民生産建の両常任委員会は合同で行政視察を行いました。



笹原靖直町長が朝日町の取り組みを大変熱く語りました。西岡良則議長も出席され、多くの質疑応答が交わされました。

大ヒットした  
「おうちで子育て応援事業」

女性減少率66%と推測し、富山県唯一の消滅可能性都市と断じた「日本創成会議」のレポートに対し、朝日町は「消えてたまるか！」と立ち向かいます。その中の「日本の子育て支援」を指す取り組みをお聞きしました。人口約1万2000人に対し、子育て支援センターが2か所、保育所が3か所あります。家庭で育児をする世帯に応援金を支給する「おうちで子育て応援事業」が予想外の大ヒットとなり、当初432万円の予算を30年度は3200万円と大幅に増やしてきました。

ゆったり1日過ごせる図書館



おおい町里山文化交流センターのギャラリー。可動式のパーティションパネルとLEDランプが機能的です。説明をされた治部ひろみ館長は、元名田庄村長でこの施設の仕掛人です。

おおい町里山文化交流センター（2011年）は福井県の山中にあります。大飯町との合併前に名田庄村が計画した図書館・ホール・公民館機能を備えた3階建て複合施設で、高山村が考えていたものと共通点が多い施設です。  
施設内は木材が多用され、5万冊規模の図書館は心地よい1日滞在型、ホールは電動可動の232席です。エントランスホールにあるギャラリーには可動パーティションパネルが設置してあり、大変機能的で有効な設備です。  
（西條正純）

但馬牛は神戸牛のルーツ



兵庫県新温泉町にある県立但馬牧場公園。畜産エリアでは、但馬牛が放牧されています。

兵庫県が世界に誇る但馬牛のPRと生産振興の拠点として平成6年にオープンした但馬牧場公園は、3つのエリアに分かれています。「ファームビレッジエリア」・「畜産エリア」・「スキー場エリア」があり総面積で210ha、甲子園球場の50倍あります。冬は2mも雪が積もります。  
行政と民間が互いに役割を担う観光牧場の先進地視察で見聞を広め、厳しい状況の山田牧場の保全を考えたいと思います。  
（松本茂）

## 子育て支援センター視察と 保護者とも懇談

4月27日、たかやま保育園内の子育て支援センターとチャオルの支援センターを視察し、利用されている保護者と意見交換を行いました。

現在、保育園内の子育て



支援センター室は未満児保育のこどもの増加の為、ゼロ歳児と1歳児の保育室になり、子育て支援事業はやむを得ず保健福祉総合センターホールを借りて実施しています。ホールが使用できない時は第3会議室で行っています。

利用されている保護者に聞いたところ、「チャオルのホールは広く明るく環境もいいので、このままチャオルで続けてほしい」「環境がいいからと、村外からわざわざ来る人もいる」ということでした。

村では整備検討委員会を立ち上げ、本格的な討議が始まりました。村民の皆さんに喜ばれる支援センターができることを切に望みます。(畔上孝一)

## サンマリリーながの

5月14日に「サンマリリーながの」を視察しました。

この施設は清掃センター（長野広域連合A焼却施設）が新設される事から、焼却による熱源の有効利用のため、長野市宮健康レクリエーションセンターとして今年3月1日オープンしたばかりです。ここは、造波プール、流水プール、浴場、食堂、ウォータースライダー、多目的ホールなどが

設置された総合複合施設です。

高山村には「YOU遊ランド」がありますが、老朽化し修繕費が増大しているのが現状です。今後、経営方法や施設の整備についても検証が必要です。

なお、サンマリリーながのの開業による、YOU遊ランド来場者数への影響も、注視していきたいと思えます。(松本茂)



ウォータースライダーのスタート地点から望む、流水プールと造波プール。

## 松本で 議会改革シンポジウム

第4回町村議会改革シンポジウムin長野



5月7日「第4回町村議会改革シンポジウムin長野」に前回に引き続き高山村議会も出席しました。

山梨学院大学の江藤俊昭教授、「月刊ガバナンス」編集長の千葉茂明氏の講演のほか、議員のなり手不足について、飯綱町前議長他2名から事例発表がありました。なり手不足は高山村議会でも深刻な問題であり、参考になるところが多く、大変勉強になりました。

(畔上孝一)

☆ 園芸技能のレベルアップを ☆



高山村農業委員  
会長 畔上 義明

りんご、ぶどうなど高山村は「園芸」が盛んです。近年はワインぶどうの園地が急激に増えています。農業者の高齢化や後継者不足で園地を広げたい人、新たに就農したい方々には大きな機会が広がっています。国・自治体・JAは様々な制度を作り支援しています。苗木の補助、りんごトリレス新設の補助、荒畑復活のための補助など数多くあります。その手厚さは行政の農業に対する危機感が背

景にあります。ところで、日本の農業の大半を支えてきたのは小農家であり、兼業農家でした。支援制度の多くは自治体に「認定」された農業者、大規模農業を目指す者たちへのものであって、小農家には利用しにくいものです。小農家にも機械購入への補助などレベルアップを支援してほしいと思います。最初に「園芸」が盛んだと述べましたが、「芸」の方はどうでしょうか。「芸」は



果樹研究会で新技術や知識を仕入れています。

技能を指していると考えます。技能のレベルアップには普及センターやJAが関わっていますが、だんだんと遠い存在になってきていると感じます。私は果樹研究会に入って新技術、知識を仕入れ、おかげで3haの面積をきり回しできるようになりました。

りんごの薬剤摘果やぶどうの短梢剪定などの省力化技術、黒星病の耐性菌の出現や黒とう病の脅威。たくさんさんの「芸」技能がありますが「芸」なきゆえに1年をフイにすることもあり、たゆまぬ向上は必須であり指導機関の深いかかわりを望むものです。



編集後記

安全に自転車に乗る知識や技術を競う「交通安全子供自転車大会」が7日、長野市で開催されました。各地区の予選を勝ち抜いた13チームが出場。高山小学校チームが団体で大会史上初の10連覇を達成しました。個人でも2位と3位に入賞しました。大記録達成を心からお喜び申し上げます。と共に関係の皆さんに敬意と感謝を申し上げます。

8月の全国大会出場が決定しましたが、暑い中毎日練習が続きます。暑さ対策に心掛け、全国大会でも練習の成果を十分に発揮されることを望みます。

(畔上孝一)

発行責任者

議長 酒井 康臣

議会報編集特別委員会

委員長 涌井仙一郎

副委員長 西條 正純

委員 湯本 辰雄

委員 畔上 孝一

委員 梨本 修造